

地震対策



管路の耐震化

災害時に下水道管が破損して、道路の陥没などによって通行障害や下水が流れなくなることを防止するため、管路の耐震化を進めています。



管路の耐震化工事の様子

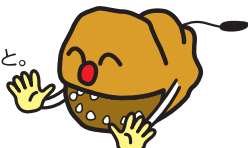
水再生プラザ・ポンプ場の耐震化

適切な汚水処理や市街地での溢水(※)防止のため、水をくみ上げるために必要なポンプ施設の耐震化を進めています。



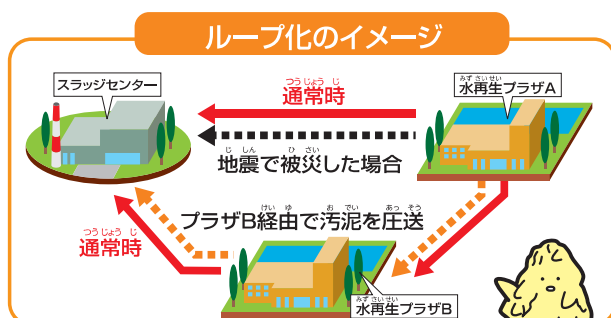
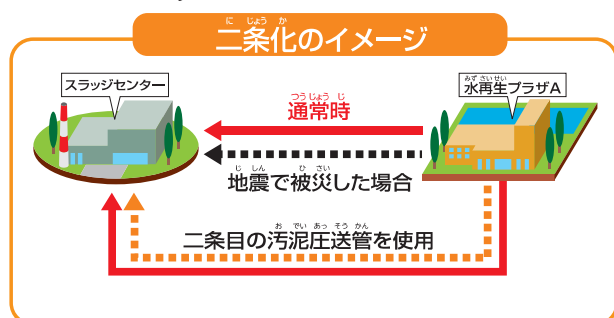
水再生プラザの耐震化

注記 溢水(いっすい): 水が溢(あふ)れること。



バックアップシステムの構築

汚泥圧送管(※)の代替ルートを設定して、地震時にいずれかのルートが被災しても汚泥処理機能が失われないよう、二条化やループ化を進めています。



注記 汚泥圧送管(おでいあっそうかん): 汚泥(おでい)を集中処理(しより)するために、各水再生(みずさいせい)プラザからスラッジセンターへ汚泥(おでい)を圧力(あつりょく)で送るための管のこと。

